

Super GT Round 4
Fuji Speedway
2025/08/02-03



General Comments

今大会はスーパ勢がかなり強力になる事は事前に分かっていたし、そこにどれだけ入り込んで1ポイントでも多く獲得出来るかがターゲットでした。僕自身は、少しでもポイントを絞り取る事に全力を尽くして戦いました。

Qualify : P8 Race1 : P6-Baguette

フリー走行でトラブルを抱えていたBaguette選手。他のライバル勢と比べて10km/h近くストレートスピードが伸び悩み、見ていた自身もとても心配していました。チームとニスモが原因を突き止めるべく、懸命に取り組んでいたのですが、フリー走行では直りきらず。予選が始まるまでの時間は僅かでしたが、そこでもチームスタッフ全員が全力で動いてくれていました。そして予選が始まり、Baguette選手は硬めのタイヤを選択してアタック。若干、ピークグリップを引き出すのに苦労したようですが、それでもミスのない素晴らしいアタックで8番手で予選を終了。若干の問題を抱えながらのこの順位はBaguette選手の強さだと思います。そして決勝のBaguette選手は素晴らしいスタートをきめ、いきなり2台をオーバーテイクする凄技を見せてくれました。スタート後に早くも2ポジションアップして、そのあと数周で5位まで浮上。スーパ勢へ果敢に挑む走りにはとても刺激を受けました。レース中盤に背後からくる37号車にパスされてしまいましたが、最後までミスのないキレッキレな走りにはファンの皆さんも感動したと思います。無事チェッカーを受け6位で終えたBaguette選手は「自分の持っている力を出し切った」と言っていました。

Qualify : P7 Race2 : P5-平峰

土曜日に抱えていた問題はチームとBaguette選手のお陰もあり、直っていました。フリー走行では土曜日に比べて路面のコンディションが良い為、周りも含め全体的にタイムのベースが高めで速かったです。今大会はドライバー交代がない為、自分好みのセットアップで進める事が出来ました。また、Baguette選手も前日の情報など、周りから沢山のサポートをしてくれてとても助かりました。そして、予選はBaguette選手と同じタイヤを選択しアタック。天候、気温そして走り時間を考慮しソフトを選択しようか迷いましたが、「男は黙ってHard」とチームと決めて走り出しました。自分自身も悔いのない全力のアタックが出来、7番手をマーク。予選結果に満足せず決勝では、何とかスープラに食らいつきたい思いでした。決勝前には何年振りかのスタートを走る自身に対して、Baguette選手から沢山のアドバイスをもらいました。そのお陰もありスタートで1台オーバーテイクに成功。そして、2周目の1コーナーでもう1台オーバーテイクし5位に浮上。しかし、このオーバーテイクをした際に相手のマシンと接触してしまった為、自身に10秒のタイムペナルティが課せられてしまいました。実際に自分でも少し攻めすぎてしまったという自覚もありましたが、だからと言って、自分の攻めの姿勢は変えたくありませんでした。とにかく前へ前へと食らいつきたい。そして1ポイントでも多く持ち帰りたいと思い闘争心バリバリでした。最終的には後ろとのギャップが14秒まで開いた為、そのまま5位でフィニッシュ。何とかもぎとれた5位でした。



！1ポイントでも多く！

スポンサーの皆様、Rd4富士戦も沢山の応援して頂き有難う御座いました！

2レース制という新しいフォーマットで行われた今大会は、Baguette選手も自身も2人でしっかりポイントを持ち帰れたので、今自分たちの力を出し切ったレースだったと思います。特に今大会のスープラ勢は強すぎました。

そして、次戦は鈴鹿です。

サクセスウェイトが49kgなのでギリギリ燃料リストラクターが入らず戦えます。ウェイトは少し重めですが、次戦も自分達の力を全力で引き出して戦いたいと思います！

強いインパルを次戦もお見せできる様に、チームと共にベストを尽くしていきますので、引き続き応援の程、宜しくお願いします！！









福嶋商事





